

緑のセンターだより

No.292 令和5年7月1日発行

発行元：(公財) 札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

ハスカップ

スイカズラ科スイカズラ属
Lonicera caerulea var.*emphylloocalyx*

ハスカップは和名をクロミノウグイスカグラ〔黒実鶯神楽〕といいます。広義ではマルバヨノミ (*L. caerulea* var.*uenulosa*) や、それらの母種とするケヨノミ (*L. caerulea* var.*edulis*) を含めることができます。今回は食用になる狭義のハスカップでお話をします。

ハスカップの自生する生育分布は、シベリア東部、モンゴル、中国東北部、朝鮮半島北部、サハリン、カムチャツカ半島などです。日本では岩手県の早池峰山、栃木県の戦場ヶ原など標高の高い地域に自生が見られ、北海道では桧山・留萌を除く各地に自生が確認されています。最も多いのが勇払原野周辺です。自生地の特徴としては厚い火山灰の土層に有機物が若干堆積し、極めて水はけの良い土壤で、風当たりの少ないところが適しているようです。また、他の植物との競合に弱いということから、連続的な分布とはなっていないのも特徴です。

ハスカップの樹高は1.2~2m前後になります。枝は褐色で、古くなると表皮が剥離していきます。葉に鋸歯はなく全縁です。5月頃1年枝の腋芽に花柄を出し、花を葉腋に2つずつ下向きにつけます。花は漏斗円筒形で先端が5裂したクリーム色をしています。果実は7月頃に成熟して青黒色になります。実は生食も可能ですが、一般的に酸度が高く、果汁が多いため、古くからジャム、塩漬け、砂糖漬けなどに加工して利用していたそうです。

ハスカップの語源はこの植物の果実を指す呼び名のアイヌ語でハシカブ (haskap) に由来します。ハシカブももとは「枝状・の上・にたくさん・(なる) もの」を意味するハシカオブ (has-ka-o-p) とされていて、これらのアイヌ語がいつしか方言として取り入れられハスカップという名が定着したと考えられています。また、英語圏では従来ハスカップが自

生していませんが、アメリカやカナダに園芸品種があり、ブルーハニーサックル（青いスイカズラ）、ハニーベリー（販売用の新語）といった呼称が用いられているそうです。

果実の成分はカルシウム、鉄、ビタミンC、ビタミンE、食物纖維の含有量が他の果実類に比べて多く、菓子会社が「アイヌの不老長寿の妙薬」と宣伝に使ったことなどから、一般にも人気が出ました。実際には不老長寿の考え方にはアイヌ文化には無く、作り話だったそうですが、販売促進にあたってはアイヌ伝承の創造も広く伝えているようです。



ハスカップの花とエゾオオマルハナバチ

日本記念日協会により7月7日が「ハスカップの日」として登録されています。花言葉「愛の契り」に因んで「織姫と彦星のように離れた二人が会える日」＝「七夕の日」と収穫時期から決めたようです。



7月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00~12:00 13:00~16:00

★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日（月祝日の場合は、翌平日が休み）
★百合が原公園 772-3511 毎週 木、日
★平岡樹芸センター 883-2891 毎週 水、土

		作業時期	作業内容
	上旬	中旬	下旬
屋外園芸	庭木	刈り込み 緑枝挿し木 病害虫防除	イチイなど生垣の刈り込み。 イチイ、ヒバなどは夏の剪定枝で挿し木可能。イチイは芯枝を使用。 マツやカエデ等の害虫（ナガチャコガネムシ、カイガラムシ、グンバイムシ他）の防除
	花木	花後剪定 切り戻し	バラは1番花後に5枚葉上で切り戻し。ボタンは子房部ごと花がら摘み。 バラの株元から出るベーサルショートは30cm~60cmに切り戻す。
	果樹	袋掛け	ナシ、リンゴ、モモ、ブルーイングなど摘果・薬剤散布後に袋を掛ける。
	野菜	種まき 病害虫防除	軟弱野菜類（ホウレンソウ、コマツナ、シブニウイモ、秋どりハクサイ等）の播種。 果菜類=アブラムシ、ハダニ、コナジラミ等。葉菜類=アオムシ等。既定の農薬を規定量で。
	花壇・他	整枝・腋芽搔き 夏花壇植込み 摘心・花がら摘み・追肥	ナス、トマト、キュウリ、ピーマンなど、風通しと日当たりを考慮して分枝を摘み取る。 ベゴニア、マリーゴールド、ペチュニア、インパチェンス等。 花がら摘み、切り戻し、追肥。
	芝	移植・株分け	ジャーマンアイリス、アヤメ類の株分け、移植。
	芝	刈り込み・追肥・灌水	草丈5~6cmになったら3~4cmに刈込み。乾燥期はスプリンクラー等でしっかり灌水。
	鉢花	灌水・追肥 植替え 病害虫防除	ブーゲンビリア、ハイビスカス、ポインセチアなど花木類の水切れ・肥料切れに注意。 ハイビスカス、ランタナ、ノボタン、木立ベゴニア等、植替え出来なかった花木類を。 オンシヅコナジラミ、カイガラムシ、ハダニ、アブラムシ、スリップス等。スプレー式総合剤が便利。
	洋ラン	挿し木、挿し芽	ハイビスカス、ノボタン、ベゴニア類、アザレア、ツツジ類など。
	多肉植物	肥料・灌水 置き場所・日当たり	多くの着生ラン類は成長期で灌水、肥料は欠かせない。液肥は1000倍以上に希釀。 シンビジュムは日向、テンドロビュームは戸外の半日陰。コチョウランは室内。
室内園芸	観葉植物	植替え・挿し木 置き場所と日当たり	アロエ、クジャクサボテン、ハナキリン等、この時期に植替えや挿し木が可能。 強い日差しに突然当たると日焼けする。日中の日差しを避けられる置き場所に。
	洋ラン	施肥	施肥効果が出る時期で、育てたい株は置き肥や液肥を与える。
	多肉植物	病害虫防除	オンシヅコナジラミ、カイガラムシ、ハダニ、アブラムシ、スリップス等。スプレー式総合剤が便利。
	観葉植物		



Q トマトやキュウリを初めて植えたのですが、どのタイミングで追肥をしたらたくさん収穫できるのでしょうか。

A トマトやキュウリなど果菜類は収穫期間が長くなる分、追肥が必要です。

これらの果菜類の追肥のポイントは、

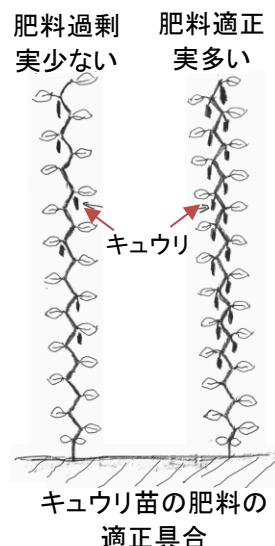
- ・植え付け後、収穫まで肥料は一定の濃度で推移することが望ましい。
- ・追肥量は有機配合肥料8-8-8で1株あたりトマト約3g、キュウリ約5gを7~10日おきに施用する。
- ・チッソ肥料の過剰施用は生理障害、病気への免疫力の低下、害虫を招くので追肥は作物の生育状況を観察して行う。

【トマトの追肥開始】・・・定植後5週間目から追肥の始まりです。

※次の症状が見られる時は追肥を止めます。①葉柄などから芽の吹き出しが見られる。②茎に赤みが生じたり、カサブタ症が現れる。③舟底のように丸まった葉がドンドン出てくるが実のつきは悪い。④果実の尻腐れなどが見られる。

【キュウリの追肥開始】・・・キュウリ1本目の収穫始めが追肥の始まりです。

※次の症状が見られる時は追肥を止めます。①葉の色が濃くゴワゴワした感じで過繁茂する。②葉が波を打つようになる。③雌花がつかない。④ツル、葉は成長するが、実付きが悪い。⑤葉に褐色の小さな斑点が生じる。⑥キュウリを食べてえぐみを感じる。



豊平公園

エアープランツ展
6/27 (火) ~7/2 (日)

特別開催

牧野富太郎パネル展
7/19 (水) ~7/30 (日)

展示会情報

百合が原公園

フクシア展
～多彩な花色と花形のフクシアコレクション～
開催中～8/13 (日)

ユリ展
～原種をはじめとしたユリの紹介～
開催中～7/17 (月祝)

ユリの季節到来



公園の名前にもなっているユリが最も華やぐ時期となります。今年は、リーガルリリーを発見したプラントハンター、A.H. ウィルソン氏が自生地でリーガルリリーに出会った様子を再現するため、群落の中に小道を設置し、その名にちなんで「ウィルソンの小道」と名付けました。「王にふさわしい」という意味をもつ美しいリーガルリリー、約3,000球に囲まれる風景を楽しむことができます。



百合が原公園

〒002-8082
北区百合が原公園210
TEL 011-772-3511

JR学園都市線
「百合が原」駅下車
徒歩7~10分

白樺とアジサイ



7月初め頃から色づく
アジサイとシラカバの白
い樹皮の涼しきなコント
ラストは人気のフォトス
ポット。
夏を彩る池周りの菖蒲園
もおすすめです。



〒062-0905
豊平区豊平5条13丁目
TEL 011-811-6568

地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

花木が爽やかに

園内では、7月
上旬にハコネウツ
ギやバイカウツギ、
スマートツリーが
見頃になります。
7月中旬にはアジ
サイが咲き始めま
す。



また、今年初めて
スマートツリーで
リースを作る講習
会が開催されます。
この機会に是非参
加してみませんか。



〒004-0874
清田区平岡4条3丁目
TEL 011-883-2891

地下鉄東西線
「大谷地駅」から
中央バス（大69）
「平岡4条2丁目」下車
徒歩1分

イベント情報（7月～8月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568
<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
洋ランの基礎知識と夏の管理	7月1日(土)	13:30～	300円	40名	受付中
庭で役立つロープワーク	7月16日(日)	13:30～	300円	20名	7/11(火)～
【やさしい宿根草講座】 ～花壇の見直しとアップグレード～ 秋の輝きを演出する作業と管理術	7月1日(土)	10:00～	800円	30名	受付中
【バラづくり実践講座】 ②暑い夏に負けない工夫	7月2日(日)	10:00～	800円	20名	受付中
【盆栽講座】夏の盆栽管理	8月1日(火)	13:30～	2200円	10名	7/11(火)～
【あけび工房講習会】 山形産あけびで作るつりかご～アジサイ付き～	7月26日(水)	10:00～	3800円	15名	7/11(火)～
【園内自然観察会】夏の観察会	7月8日(土)	10:00～	300円	20名	受付中



百合が原公園

☎ (011) 772-3511
<https://yuri-park.jp/>

【講習会、観察会、イベント】	開催日	時間	教材費	定員	事前申込
ユリ講習会（2回1セット） 1回目ユリの交配・2回目ユリの種子まき	7月8日(土)、10月21日(土)	13:30～15:00	500円	20名	受付中
ユリツアーフ「世界の百合広場を巡る」	7月9日	10:30～12:00	330円	20名	受付中 ※まもなく定員
ボランティアによるユリガイド	7月2日(日)、9日(日) 16日(日)、17日(月祝)	13:00 センター前集合	無料	なし	不要
ボランティアによるお散歩ガイド	7月1日(土)、8日(土) 15日(土)、22日(土)	13:00 センター前集合	無料	なし	不要
オリエンテーリング③「世界のユリ」	6月24日(土)～7月23日(日)	9:00～16:30	無料	なし	不要
スタンプラリー③「世界のユリ/リリートレイン」	7月25日(火)～8月20日(日)	9:00～16:30	無料	なし	不要



平岡樹芸センター（みどりーむ）

☎ (011) 883-2891
<https://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
マツ類の整枝・剪定1日実践コース (一日作業するコースとなります。 昼食のご用意をお願いします。)	7月9日(日)	10:00～15:00	1,000円	20名	受付中
常緑樹を小さくする	7月23日(日)	10:00～	300円	30名	7/11(火)～
ロープワークを心得る	7月23日(日)	13:30～	300円	30名	7/11(火)～
オンコの整枝・剪定 1日実践コース (一日作業するコースとなります。 昼食のご用意をお願いします。)	7月30日(日)	10:00～15:00	1,000円	20名	7/11(火)～
【クラフト、アレンジ講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
スモークツリーリース（生花）講座	7月15日(土)	10:00～	3,000円	10名	受付中